

ECOSPHERE

STEFANO JEFF BLUES

The Architecture of the Void

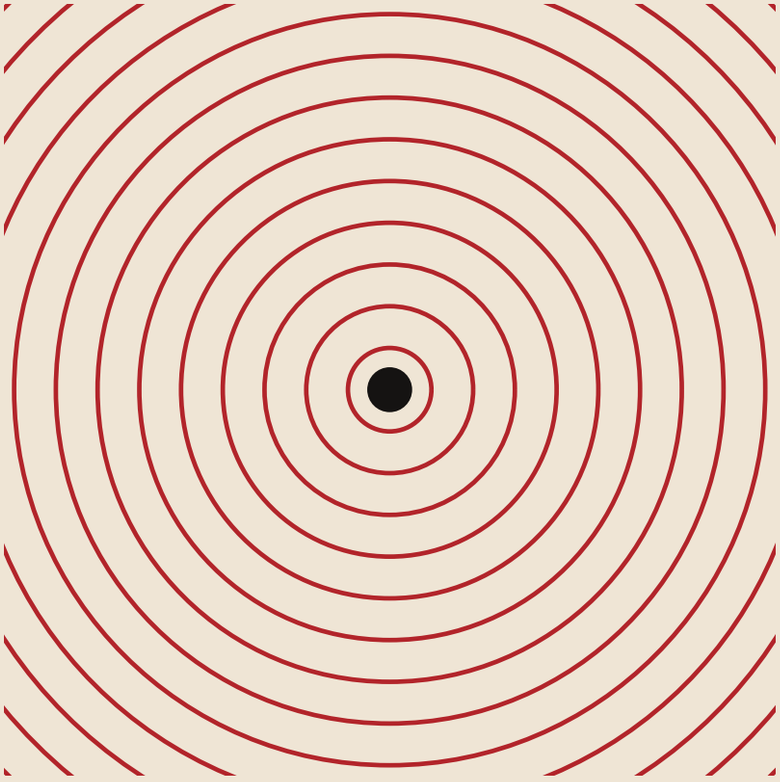
ELECTROACOUSTIC · 3D BINAURAL

マニフェスト

Silence as matter.

ECOSPHERE: The Architecture of the Void は、カールハインツ・シュトックハウゼンの構造的思考に触発された、電子音響およびアクースマティック音楽の探究の系譜に連なる作品である。本作は沈黙を音の不在としてではなく、形態・共鳴・量感を備えた、触れることのできる振動する建築的物質として捉えている。
純粋な合成音源（0Hz／サブベースの正弦波ジェネレーター）、グラニュラー合成、そして実際のフィールドレコーディングを融合させたスペクトル的探究を通じて、本作は没入感のある三次元空間を彫り上げる。

音の旅は、点のような宇宙の起源から、最終的な空間の内破と重力崩壊へと聴き手を導いていく。



01

起源 & サブベース

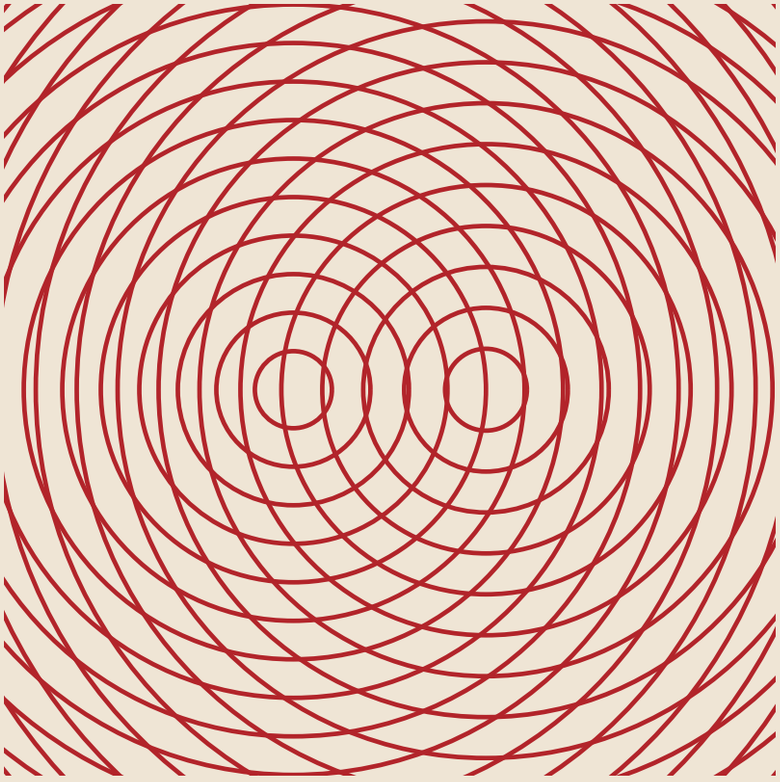
「音の宇宙のゼロ地点——深い轟きと定常的な正弦波。そこから最初の音響の閃きが生まれる。」

Singularity (0Hz)

音声生成
Test Generator（35〜45Hzの純粋な正弦波）とサブベース合成を、Bounce in Placeでレンダリング。

使用技法
ガラスの共鳴と金属的な要素を手作業でグラニュレーション。クリック防止のマイクロフェード（10〜20ms）。

空間ダイナミクス
Binaural Panで処理したトラックに、ローパスの開放（60Hz→200Hz）をオートメーションで適用。



02

うなり & 干渉

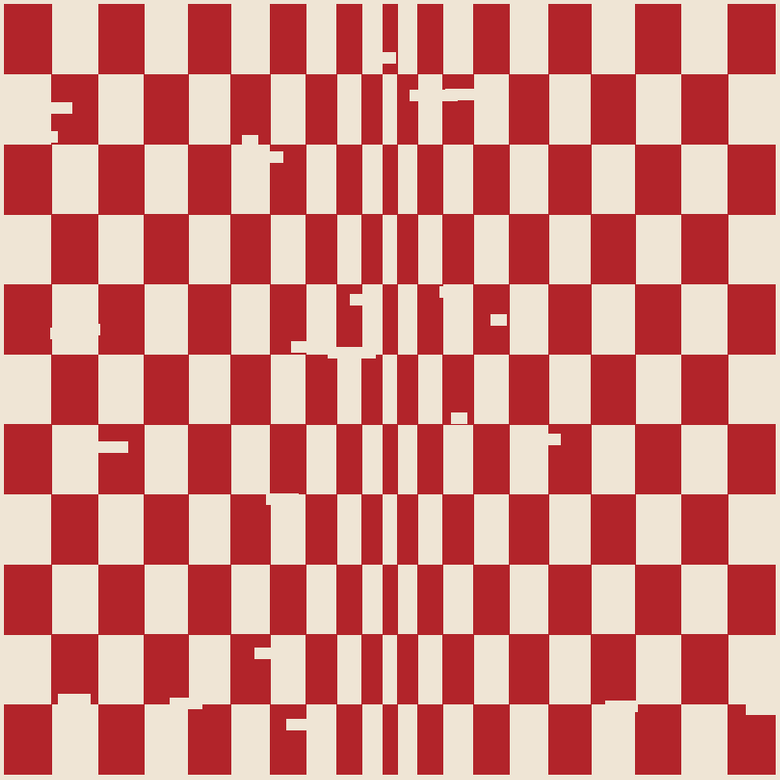
「見えない力の相互作用——近接する微分音の周波数が、聴取空間に揺らぎと物理的な振動を生み出す。」

Magnetic Resonance

微分音のうなり
2本の正弦波／金属的トラックを精密にデチューン（+3/+4セント）し、自然な位相干渉を生成。

リングモジュレーション＆EQ
Ringshifterプラグインを0.5〜2Hzで使用し、狭いQのノッチEQで耳障りな固定共鳴を除去。

フィルターモジュレーション
AutoFilterのローパスをゆっくりとオートメーションし、磁場の揺らぎを再現。



03

断片化 & サイドチェイン

「制御された音響物質の無秩序——微細なカット、グラニュラーの雫、そして時間の連続性の断絶。」

Timbral Entropy

オーディオ処理
金属的な断片にマイクロフェードを施しデジタルクリックを防止。型破りなリズミック・サイドチェイン・ゲーティング。

テクスチャー
フィールドレコーディングを100Hzのハイパスで整え、コーム処理でグラニュラーの雨に溶け込ませる。

マスタリング準備
中高域のピークでオーバーが起きないよう、トランジェントを厳密にコントロール。



04

バイノーラル3D & ゴーストサウンド

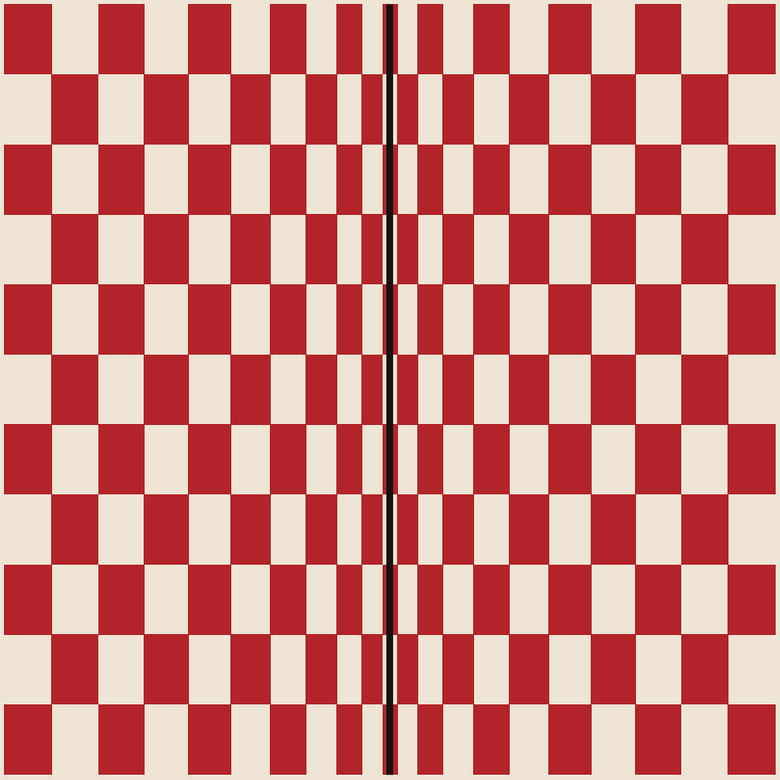
「直接音が消え、残響だけが鳴り響く——三次元の音響大聖堂の構築。」

Architecture of the Void

ゴースト音（プリフェーダー）
単発の金属音を専用バスのSpace Designerへセンドし、メインフェーダーは−∞ dB。

3D空間化
Binaural Pannerで角度（0°〜360°）と距離をオートメーションし、軌道を描く動きを生成。

アクティブな環境音
コントロールしフィルタリングしたノイズフロアで、沈黙に手触りを与える。



05

反転 & モノラル崩壊

「帰還不能点——アルバムの宇宙全体が吸い込まれ、減速し、最後のゼロ地点へと圧縮される。」

Event Horizon

重力の反転
オーディオをリバース処理。

時間の減速
楽曲のクライマックスで、Pitch ShifterとVarispeedにより段階的に下降（−12／−24半音）。

空間の収縮
三次元の音場を徐々に閉じ、絶対的な静寂の前にモノラルの中心へ完全に収束させる。



テクニカルノート

	セッション	マスターCD
DAW / System	Logic Pro / Apple Silicon M1	Burn App (gapless / 0 s)
Sample rate	48 kHz	44.1 kHz (SRC)
Bit depth	24-bit uncompressed	16-bit Red Book
Dithering	—	POW-r #3 Noise Shaping
True peak	Adaptive Limiter −1.0 dB	No inter-sample clipping

作曲・プロデュース・マスタリング：**Stefano Jeff Blues**（Logic Pro／Apple Silicon M1）

℗ & © 2026 Stefano Jeff Blues 無断複製・転載を禁じます。フィジカル仕様：Red Book Audio CD